

僕が死んだら

JJ1SXA 池

何とも穏やかでは無い標題ですが、私のことではありません、(有)シーリスのソフト名です、自分が事故に遭ったりして急死するような不測の事態があった時、自分の PC の中に残った人には見せたくないプライベートなファイルを完全削除するというソフトです。

HP にもアップ(最新のトピックス等→http://www.inv.co.jp/~ike/top_ol-2.html)してありますが、目にとまりやすいデスクトップショートカットを作成しておき、もしもの場合の家族へ宛てたメッセージを表示するソフトとして振る舞わせます。

このアイコンをクリックすると、暗号化メッセージの解読中を装いながらバックグラウンドで削除処理を行うため、事前に指定した対象ファイルが大量にあっても、削除が行われていること自体を見ている人に悟られにくい。

また、削除したファイルをファイル復旧ソフトなどで復旧されないよう、ファイル名のランダム変更やデータの上書きを行って削除する設定も可能、もちろん削除処理が終わると自動で開くファイルをあらかじめ指定できるので、家族へのメッセージを書いた文書ファイルなどを指定しておくの良いようです。

夫婦や親子間に内緒のファイルは一切無いと言う人には 無用ですが、削除するには惜しく、説明無しでは見せたくない若い頃の思い出の写真等がある人は、これを使って、死後にあらぬ誤解をされないようにするのも一つの選択肢でしょう。

さて、最初に私のことではありませんと書きましたが、ソフト名ですから、関係無いのですが、内容から言うと、満更関係無くも無く、人間生身の身体、何時何が起きるかわかりません、生前にちゃんとしておけば良かったのにということは、結構身近にある話、先に鬼籍に入った 240 の OM さんにもそんなケースがありました。

雑談では、お葬式はこんなふうで良いとかと言った話は出るものの、正規な形で残しているわけでは無し、真剣に考えておく必要はあるようです。

リグやアンテナの始末はこうして、パソコンはああしてとか、考えればまだまだありそうですが、結局そこまでで、形としては何も無し、もう少し先にならなければそんな必要無しと、自分に都合良く考えて、ストップ。

不測の事態が何時起きるかは、古いも若きも関係ありません、もう少し先にならなければそんな必要無しというのは、とんでもない話です、備えあれば憂い無しということは、全ての局面に当てはまること、やはり真剣に考えようと思う今日このごろです。

果たしてちゃんとやり遂げることができるか？まあ無理だろうな…(笑)